

全社高障発第 721 号②
平成 28 年 4 月 11 日

全国社会就労センター協議会 顧問・協議員
ブロック・都道府県社会就労センター協議会 会長 各位
都道府県セルフセンター・共同受注窓口組織 代表者

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国社会就労センター協議会
会長 阿由葉 寛
〔公印略〕

全国社会就労センター協議会（セルフ協）

第 21 期（平成 28 年度）「リーダー養成ゼミナール」の開催について

日頃より本会事業の推進に格段のご協力をたまわり深謝申し上げます。

さて、本会では、社会就労センター（就労支援施設・事業所）の若手センター長や幹部候補を対象に、今後の施設・事業所経営の中心を担う人材の育成を目的として標記講座を開催しております。

本講座では、障害のある方の「働く・くらす」を支える社会就労センター職員としての資質を一層高め、具体的な実践につなげるため、少人数による 1 年間の長期的なカリキュラムを編成し、きめ細かな指導による人材養成を進めております。

つきましては、第 21 期（平成 28 年度）ゼミナールを別添開催要綱のとおり開講いたしますので、貴ブロック・都道府県内における社会就労センター関係者への周知等にご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。

なお、開催要綱につきましては、本会会員社会就労センター長宛に直接発送しておりますので、ご承知おきください。

【お問い合わせ先（事務局）】

全国社会就労センター協議会（「セルフ協」）事務局（担当：源馬、山崎）
社会福祉法人 全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部内
〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
Tel：03-3581-6502 / Fax：03-3581-2428 / E-mail：selp@shakyo.or.jp

全国社会就労センター協議会（セルプ協）
第21期（平成28年度）リーダー養成ゼミナール
開催要綱

1. 趣 旨

障害福祉制度の変革の中で、働く意欲がありながら障害等の理由により一般就労が困難な人々の「働く・くらす」を支えてきた社会就労センター（セルプ/SELP）の重要性は増しており、その役割を理解し実践できる人材が求められています。

本講座は、セルプのセンター長や中堅幹部職員などを対象として、今後のセルプを担う者としての必要な知識等の習得やリーダーシップの養成、またセルプ関係者間のネットワークの構築を目的に開催します。

2. 主 催

社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国社会就労センター協議会（セルプ協）

3. 日 程

- | | | |
|----------|----------------------|-------|
| ① 前期面接授業 | 平成28年8月17日（水）～19日（金） | 〔3日間〕 |
| ② 後期面接授業 | 平成29年1月17日（火）～19日（木） | 〔3日間〕 |
| ③ 修了式 | 平成29年3月22日（水） | |

4. 会 場

全国社会福祉協議会 会議室
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビル5階
TEL:03-3581-6502（高年・障害福祉部）

5. 定 員

18名

6. 対 象

セルプ協会員施設・事業所のセンター長および中堅幹部職員
※ 本会会員以外の施設・事業所は対象外となります。

7. 受講料

98,000円

※ 昼食費、情報交換会費、交通費、宿泊費等は含まれておりません。

8. 講座内容（予定）

(1) スケジュール

● 前期面接授業 平成28年8月17日（水）～19日（金）〔3日間〕

8/17 （水）		13:00～14:00 ①基調報告	14:15～15:45 ②セルプの経営の 目指すもの	16:00～18:00 ③制度改革 ディスカッション	18:30～ 情報 交換会
8/18 （木）	10:00～16:00（※昼食時間、移動時間等含） ④先駆的な取組から学ぶ（施設訪問）				17:30～ 情報交換会
8/19 （金）	9:00～12:00 ゼミナール	昼食	13:00～15:30 ⑤職業リハビリテーション		

● 後期面接授業 平成29年1月17日（火）～19日（木）〔3日間〕

1/17 （火）		13:00～14:00 ⑥情勢説明	14:15～17:30 ゼミナール		18:00～ 情報 交換会	
1/18 （水）	9:00～12:00 ⑦個別支援計画	昼食	13:00～14:30 ⑧事業振興に ついて学ぶ （総論）	14:45～16:15 ⑨事業振興 について 学ぶ（販売・ 生産管理）	16:30～18:00 ⑩先駆的な 取組から学ぶ （実践報告）	18:30～ 情報 交換会
1/19 （木）	9:00～11:30 ⑩地域での生活を 支える相談支援の あり方	昼食	12:30～14:00 ⑪事業振興 について学ぶ （利用者支援）			

● 修了式 平成29年3月22日（水）

3/22 （水）		11:00～15:00 ゼミナール（修了レポート発表・講評） （※途中60分昼食休憩）	15:15～16:45 ⑬特別講義	17:00 ～30 修了式	18:00～ 情報交換会
-------------	--	---	----------------------	---------------------	-----------------

(2) 講師（敬称略）

「ゼミナール」

以下3名の担当講師によるゼミナールを実施します。

ゼミナールでは、事前レポートをもとにした受講生の問題意識の確認、修了レポート作成（8,000字以上）や課題の達成に向けた助言等を行います。面接授業時のみならず、受講期間中はメール、文書等により担当講師によるサポートを行います。

※ 修了レポートの作成に際しては、前期・後期の面接授業に合わせて、事前シートや中間レポート等を作成・提出いただきます。

【年間テーマ】「働く・くらす」を支える制度のあるべき姿とは
～わが施設・事業所に必要な取り組み～

【担当講師】 叶 義文（セルプ協副会長／セルプ士）
益原 忠郁（セルプ協事業振興副委員長／セルプ士）
内藤 晃（セルプ協調査・研究・研修委員長／セルプ士）

- ① 基調報告 阿由葉 寛 (セルプ協会長/セルプ士)
- ② セルプの経営の目指すもの 齋藤 公生 (セルプ協顧問)
- ③ 制度改革ディスカッション 井上 忠幸 (セルプ協制度・政策・予算対策委員/セルプ士)
- ④ 先駆的な取組から学ぶ (施設訪問)「ぽこ・あ・ぽこ」(神奈川県横浜市)
※高い就職と定着実績を上げている就労移行支援事業所
- ⑤ 職業リハビリテーション 小川 浩 (大妻女子大学人間関係学部教授)
- ⑥ 情勢説明 叶 義文 (セルプ協副会長/セルプ士)
- ⑦ 個別支援計画 桑原 隆俊 (セルプ協制度・政策・予算対策委員長/セルプ士)
- ⑧ 事業振興について学ぶ (総論) 小池 邦子 (セルプ協 事業振興委員長)
- ⑨ 事業振興について学ぶ (販売・生産管理) 益原 忠郁
(セルプ協事業振興副委員長/セルプ士)
- ⑩ 先駆的な取組から学ぶ (実践報告) <調整中>
※工賃向上で実績を上げている就労継続支援B型事業所
- ⑪ 地域での生活を支える相談支援のあり方 中島 秀夫 (日本相談支援専門員協会 顧問)
- ⑫ 事業振興について学ぶ (利用者支援) 寺口 能弘 (セルプ協就労継続支援事業部会長)
- ⑬ 特別講義 <調整中>

(3) 講義概要

講 義	概 要
①基調報告・⑥情勢説明	○本ゼミナールの位置づけ ○障害福祉制度改革の動向とセルプ協の取り組み
②セルプの経営の目指すもの	○「働く・くらす」を支えるセルプの経営は何を目指すのか ○セルプの経営において重要な視点、姿勢
③制度改革ディスカッション	○障害者総合支援法の見直し検討を踏まえた就労支援の在り方 ○障害者権利条約の理念と働く障害者のために果たすべきセルプの役割 ○セルプ協における就労支援のあるべき姿の検討経過
④⑩先駆的な取組から学ぶ (施設訪問、実践報告)	○工賃向上で実績を上げている事業所、就労移行で成果を上げている事業所の実践事例より、自事業所の課題・将来展望を学ぶ
⑤職業リハビリテーション	○職業リハビリテーションの概要、ポイントと課題 ○一般就労に向けた支援のポイントと関連制度の概要
⑦個別支援計画	○セルプ協モデル個別支援計画のねらい ○個別支援計画のすすめ方
⑧⑨⑫事業振興について学ぶ (総論、販売・生産管理、利用者支援)	○セルプの事業振興において重要な視点、姿勢 ○セルプにおける販売・生産管理のポイント ○セルプにおける生産活動の場での利用者支援のポイント
⑪地域での生活を支える相談支援のあり方	○相談支援の現状と課題 ○働きながら地域で生活することを支える相談支援の役割

※ ご受講にあたりテキスト(社会就労センターハンドブック、社会就労センターのモデル個別支援計画)のご準備をお願いします。

9. 情報交換会

講師や受講生間の交流や情報交換を目的として開催いたします（講師の参加もごさいます）。同期によるつながりが、修了後の日本セルフ士会での活動等で続いていくことも本講座受講の醍醐味の一つですので、基本的には全員にご参加をいただきたく存じます。是非ご予約ください。（会場は研修会場付近、会費は各回 4,000～5,000 円程度）

10. 申込方法

平成28年6月10日（金）までに受講申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにて事務局宛に送信ください。（14.その他、受講に関する問い合わせ先（事務局）参照）

11. 受講の承認について

本会における審査の上、6月下旬を目処に申込者本人に通知します。受講料の振込先等はその際にご案内いたします。

12. 本講座の修了について

全日程を受講し、各プログラムにおける課題や修了レポート（8,000字以上）を提出いただいたうえで、その内容より本会において修了に足ると認められた方には、修了式において「セルフ士」資格（称号）（※第20期までに300名超が取得）をセルフ協会長より授与いたします。

講義欠席やレポート未提出等により1年間で本講座が修了できなかった場合は、翌年度に限り補講（未修了の科目を受講）に参加することができます。なお、講義欠席等による受講料の返金はいたしません。

【日本セルフ士会について】

本講座の修了を入会資格とし、さらなるリーダーとしての資質向上や研鑽などを目的とし、研修・交流等に係る事業を実施している団体です。全国社会就労センター協議会の内部組織として設置しております。

13. 個人情報の取り扱いについて

受講申込書に記載いただいた個人情報については、本ゼミナール及び本講座修了生団体である日本セルフ士会に係る企画、参加券等各種資料の送付、参加者名簿の作成および各種管理等、本事業関連のみの目的で使用いたします。

【参加者名簿の作成について】

事務局において、参加者の把握、参加者同士の交流に資するため、受講申込書を基に、参加者名簿（都道府県、参加者氏名、施設・事業所名、施設・事業種別、役職等を記載）を作成し、当日受講者に配布いたします。

14. その他、受講に関する問い合わせ先（事務局）

全国社会就労センター協議会（「セルフ協」）事務局〔担当：源馬、山崎〕
社会福祉法人 全国社会福祉協議会 高年・障害福祉部内
〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2新霞が関ビル
TEL:03-3581-6502 FAX: 03-3581-2428 E-mail:selp@shakyo.or.jp

セルフ協 第21期（平成28年度）「リーダー養成ゼミナル」 受講申込書

《送 信 先》 全国社会就労センター協議会（「セルフ協」）事務局
（担当：源馬、山崎）行
FAX： 03-3581-2428

《申込締切》 平成28年6月10日（金）

記入日： 年 月 日

(ふりがな)			
受講者名			
性別	男・女	生年月日	年 月 日生
福祉関係 職業経験	(セルフ) 年	(セルフ以外 /分野)	例) 「3年/老人」「5年/児童」など 年 /
(ふりがな)			
法人名、 施設・事業所名			
施設・事業 種別	1. 生活保護授産 2. 社会事業授産 3. 就労継続支援A型 4. 就労継続支援B型 5. 就労移行支援 6. 生活介護（生産活動あり） 7. 生活介護（生産活動なし） 8. 機能訓練 9. 生活訓練 10. 地域活動支援センター 11. 施設入所支援 12. 共同生活援助 13. その他（ ） ※多機能事業実施の場合は複数の番号に○印を付けてください。		
主たる 障害種別		役職・ 職種	
住所	〒 —		
電話番号		FAX番号	
メール アドレス	※受講期間中の受講者ご本人の連絡先となるアドレスをご記入ください。		